

高知県におけるクロウミウマの新産地と浦戸湾からの追加記録 (硬骨魚綱: トゲウオ亜目)

森田 仁・中尾光利・阪本匡祥・三宅崇智・町田吉彦

New localities for *Hippocampus kuda* in Kochi Prefecture,
and additional specimens from Urado Estuary,
Kochi City (Osteichthys: Syngnathoidei)

MORITA Hitoshi, NAKAO Mitsutoshi, SAKAMOTO Masayoshi,
MIYAKE Takatomo and MACHIDA Yoshihiko

Abstract Specimens of syngnathid fish *Hippocampus kuda* were collected from Kamino-kae Fishing Port in Nakatosa Town and Shimizu Port in Tosa-shimizu City, both on the western coast of Kochi Prefecture. Prior to the present study, the occurrence of this fish in Kochi Prefecture had been recorded only from Urado Estuary on the central coast of this district. This study reconfirmed the occurrence of this fish in Urado Estuary. Various-sized specimens in the present study strongly suggested that spawning and nurturing of this species widely occurred on the central to western coasts of Kochi Prefecture. Fourteen dorsal and three anal fin rays, and 12 trunk rings found in a single specimen were recognized as new intraspecific variation of this species.

Key words: seahorse, *Hippocampus kuda*, new locality, Kochi Prefecture, intraspecific variation.

クロウミウマは (*Hippocampus kuda*) はトゲウオ亜目ヨウジウオ科タツノオトシゴ亜科タツノオトシゴ属に属する (Senou, 2002). Senou (2002) は本邦における本種の分布域を琉球列島としているが, 佐藤ほか (2005) は2004年に高知市浦戸湾で本種の標本を12個体を採集し, 本種の高知県初記録として報告した. その後, 著者の一人, 森田が2005年に本種の標本7個体を中土佐町の上ノ加江魚港と土佐清水市の清水港で得た. また, 著者

のうち, 中尾と阪本が2005年に本種の標本3個体を浦戸湾で得た. 以下に, これらの標本を報告し, また, 本種の計数形質の種内変異について述べる. 標本の採集は人力によるサーフネット曳きおよび手網により行った. サーフネットは袖網が4.5m, 袋網が1.8m, 目合いが0.5mmであり, これを二人で操作した. 手網は柄の長さが20cm, 直径45cm, 網の長さが50cm, 目合いが5mmの網を主に使用した. 標本は研究室に持ち帰り, 10%ホル

マリンで固定後，75%エタノールで保存した．標本の計測にはノギスを用い，計測方法と計数方法はNakabo (2002)に従った．ただし，全長の計測方法はVari (1982)に従った．標本は高知大学理学部海洋生物学研究室標本 (BSKU) として登録されている．

標本の登録番号，全長 (TL)，産地，採集年月日を以下に示す．なお，全長の単位はmmである．

Hippocampus kuda Bleeker, 1852

クロウミウマ

(Figs. 1, 2)



Fig. 1. *Hippocampus kuda*, BSKU 76276, from Kamino-kae Fishing Port.



Fig. 2. Newborns of *Hippocampus kuda*, BSKU 76277.

調査標本(10個体)：BSKU 76205，TL 106.0，浦戸湾西灘，2005年9月30日；BSKU 76276，TL 187.1，上ノ加江魚港，2005年10月4日；BSKU 76289-76294，TL 155.6-209.4，清水港厚生橋下，2005年10月19日；BSKU 76305，76306，TL 28.1-125.0，浦戸湾衣ヶ島，2005年9月1日．

記載：背鰭鰭条数14-17；臀鰭鰭条数3-4；胸鰭鰭条数15-17；体輪数11-12+35-37=46-48．体形はツツノオトシゴ型(Fig. 1)．頂冠はやや低く，

枝状皮弁がない．吻はやや伸長する．体色は黒褐色であるが濃淡があり，体側に多数の白色点が散在する．背鰭の鰭条の中央に1暗色縦線が走る．

分布：高知県(浦戸湾，上ノ加江魚港，清水港)，琉球列島以南；インド-太平洋(本研究；Senou, 2002；佐藤ほか，2005)．

備考：本研究で用いた標本はBSKU 76294を除き，背鰭基底下の躯幹部上隆起線の明瞭な突起が3であること，体輪に棘がないことに加え，胸鰭鰭条数および尾輪数がDawson (1986)ならびにSenou (2002)による*H. kuda*の記載とよく一致した．Senou (2002)は本種の背鰭鰭条数を16-19，躯幹輪数を11とし，また，Dawson (1986)は臀鰭鰭条数を4としている．BSKU 76294は背鰭鰭条数が14，臀鰭鰭条数が3，躯幹輪数が12であった．しかし，BSKU 76294のこれらの形質は従来*H. kuda*の記載と大きな差がなく，また，他の形質が従来*H. kuda*の記載と一致することから，本個体のこれらの計数形質は新たな種内変異と判断した．

上ノ加江魚港と清水港は浦戸湾に次ぐ県内における本種の産地となる．新産地で得られた標本はすべて成魚で，幼魚から亜成魚の成長段階の個体は得られなかった．しかし，両地点ともに育児抱卵中の雄2個体(BSKU 76276，BSKU 76289)が採集されており，BSKU 76276は飼育下の2日目に1,257個体(BSKU 76277)の稚魚を放出した(Fig. 2)．また，加藤(私信)と入野(私信)によれば，本種は2004年以前から清水港で頻りに観察されており，本研究の結果からも清水港内での再生産は確実と考えられる．

佐藤ほか(2005)の報告に続き，2005年9月1日に浦戸湾衣ヶ島で幼魚と亜成魚が各1個体，9月30日に浦戸湾西灘で亜成魚1個体の径個体が採集された．浦戸湾から本種の標本3個体が採集され，浦戸湾における本種の生息が再確認された．このことは，異なる世代の個体群が浦戸湾に生息していることを示唆し，本種が浦戸湾内で再生産している可能性が高いという佐藤ほか(2005)の見解が裏付けられた．

野川ほか(2004)と亀田ほか(2005)は，海水温の上昇にともない高知県沿岸の魚類相が変化しつつあることを示唆している．本研究の結果から，本種はすでに高知県に定着していると判断されるが，生息が確認された地域はわずか3ヶ所ではない．今後，高知県沿岸における本種の生息状況

をより詳細に把握し、本種を含む魚類相の変化の実態を明らかにする必要がある。

謝 辞

清水港のクロウミウマに関する情報を提供していただいた大阪海遊館海洋生物研究所以布利センターの入野浩之氏と、高知大学大学院農学研究科水族生態学研究室の加藤 紳氏に感謝します。また、採集を行うにあたり、積極的に協力いただいた高知大学理学部海洋生物学研究室のメンバーにお礼申し上げます。

引用文献

- Dawson, C. E. 1986. Family No. 145 : Syngnathidae. *In* (Smith, M. M. and P. C. Heemstra, eds.) *Smiths' sea fish*. pp. 445-458. Springer-Verlag, New York.
- 亀田和成・島田昌宏・町田吉彦．2005．高知県沿岸で得られた魚類の18稀種．*四国自然史科学研究*, (2): 33-44．
- Nakabo, T. 2002. Introduction to ichthyology. *In* (Nakabo, T., ed.) *Fishes of Japan with pictorial keys to the species*. pp. xxi-xlii. Tokai Univ. Press, Tokyo.
- 野川悠一郎・亀田和成・坪井美由紀・秦泉寺哲・町田吉彦．2004．高知県奈半利町加領郷で得られた土佐湾産沿岸魚の希種．*四国自然史科学研究*, (1): 19-31．
- 佐藤友康・高田陽子・佐竹直人・黒木広大・町田吉彦．2005．高知県浦戸湾の潮間帯で採集されたヨウジウオ科魚類（硬骨魚綱：トゲウオ亜目）．*四国自然史科学研究*, (2): 26-32．
- Senou, H. 2002. Syngnathidae. *In* (Nakabo, T., ed.) *Fishes of Japan with pictorial keys to the species*. pp. 520-536, 1506-1510. Tokai Univ. Press, Tokyo.
- Vari, R. P. 1982. The seahorses (Subfamily Hippocampinae). *In* (Dawson, C. E. and R. P. Vari, eds.) *Fishes of the Western North Atlantic, Part 8*. pp. 173-189. Sears Foundation for Marine Research, Yale Univ., New Heaven.

(原稿受理 2006年 3月31日)